

10
ダニエル
聖徒伝 219

地上の権威と 天上の権威

ダニエル書10章

ユーフラテス河畔での天使の御告げ

Shikaoichurch.com

アウトライン

0. イントロダクション

I. 河畔で見た幻 10章

II. 天使について学ぼう

III. まとめと適用

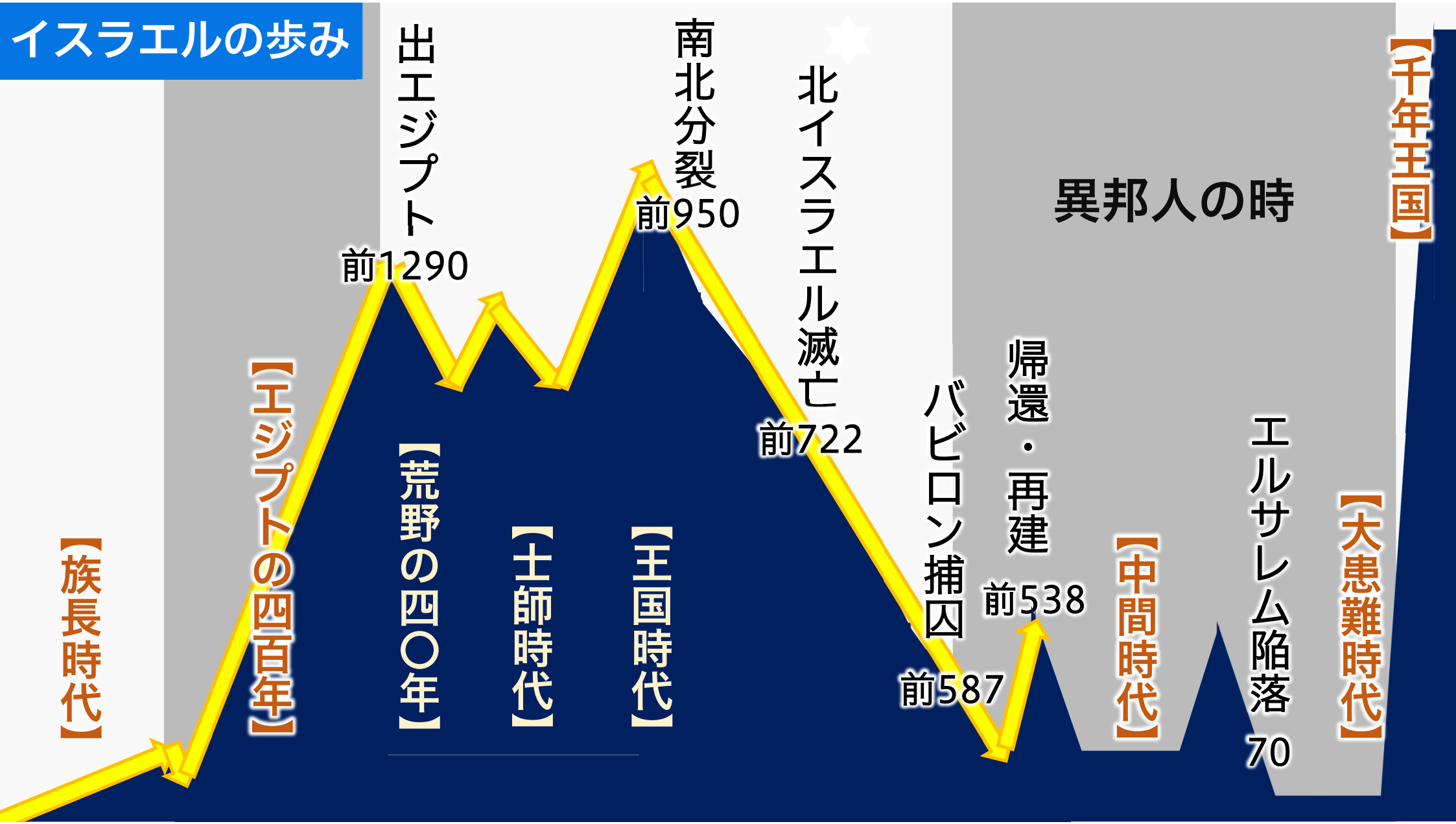
地上の権威と天上の権威





0. イントロダクション

イスラエルの歩み



【族長時代】

【エジプトの四百年】

【荒野の四〇年】

【士師時代】

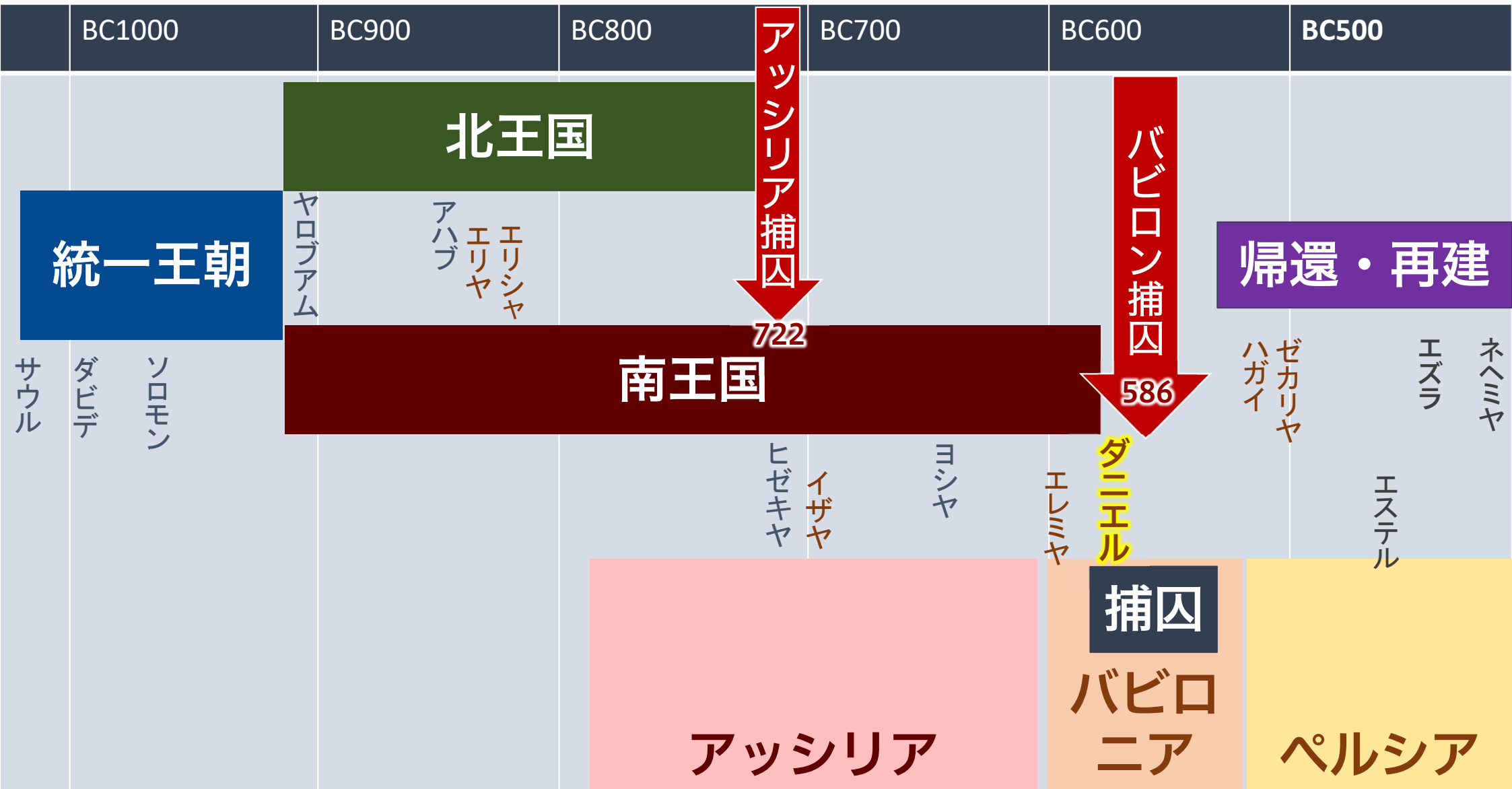
【王国時代】

【中間時代】

【大患難時代】

【千年王国】

イスラエル王国史



ダニエル書の構成

章	記述	言語	王国	王	内容
1章	歴史	ヘブル語	バビロニア	ネブカドネツアル	ダニエルの召命
2章		アラム語			つぎはぎの像
3章					炉に入れられた3人
4章					ネブカドネツアルの回心
5章					ベルシャツアル
6章			ペルシア	ダレイオス	ダニエル、ライオンの穴へ
7章	預言		バビロニア	ベルシャツアル	四頭の獣
8章		ヘブル語			雄羊と雄山羊の幻
9章			ペルシア	ダレイオス (キュロス)	70週の預言
10章					天の御使い
11章					ペルシアの運命
12章					終わりの時

10章の背景

- ネブカドネツアル王の死後、バビロニアは混沌とし、次々と王が入れ替わり、混沌を深めた。
 - バビロン陥落前夜に、ダニエルは復帰。旧バビロニア領の王となったダレイオスに仕えた。
 - **ペルシア**のキュロス王の勅令で、捕囚から解放。70年の捕囚の苦難にピリオドが打たれた。
- しかし、帰還した民はわずかで、神殿再建も頓挫。





Ⅰ. 河畔での幻 ダニエル書10章

ユーフラテス河畔

幻 啓示 ダニエル10:1

ペルシアの王キュロスの第三年に、ベルテ
シャツアル*と名づけられていたダニエル*に、
あることば*が示された。そのことば*は真実
で、大きな戦いのことであった。彼はそのこと
ば*を理解し、その幻について悟った。

*バビロニアでの呼び名がペルシアでも継続

→ここでの記述は、ヘブル名のダニエル*

■主が告げられたのは、

- ①直近のペルシアの戦い(権力の変遷)
- ②世の終わりの戦い(メシアの権威の出現)



幻 喪に服して ダニエル10:2~3

そのころ、私ダニエルは、三週間の喪*に服していた。

満三週間、ごちそうも食べず、肉もぶどう酒も口にせず、また身に油も塗らなかった。

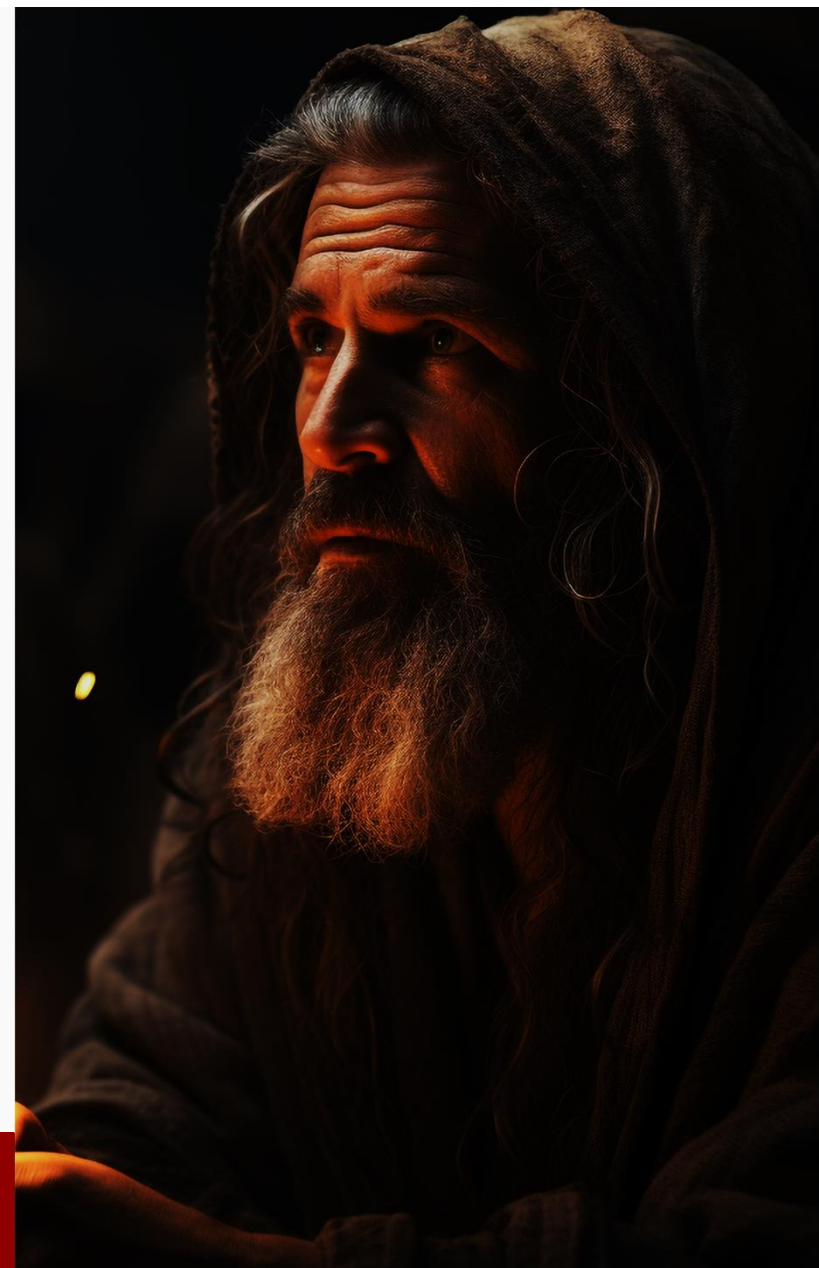
*第一の月の3日頃から過越祭期間中も。

…捕囚中に祭りを祝った記述はなし。

■キュロス王による勅令で捕囚から解放。

➔帰還民はわずかで、神殿再建も停滞

深まっていたダニエルの嘆き



幻 ティグリス河畔で ダニエル10:4～5

第一の月の二十四日*に、私はティグリスという大きな川の岸にいた。

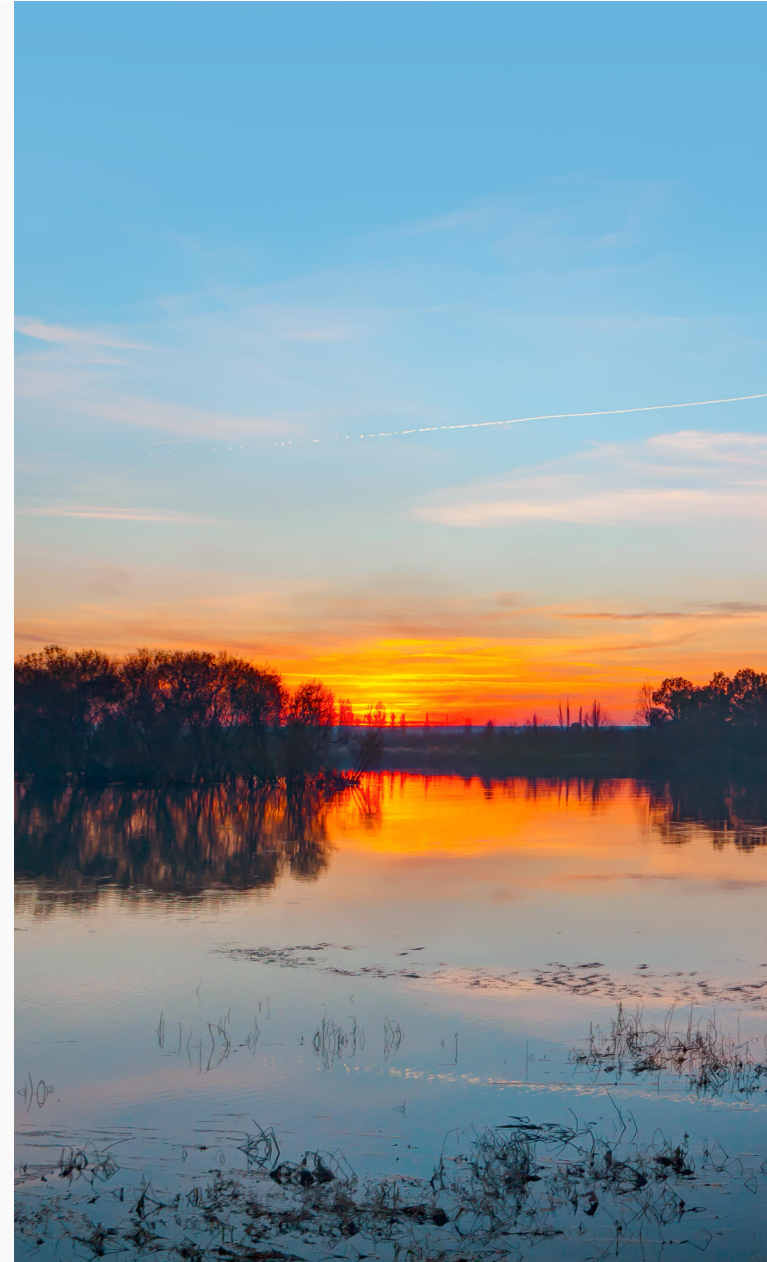
私は目を上げた。見ると、そこに一人の人*がいて、亜麻布の衣*をまとい、腰にウファズ*の金の帯を締めていた。

*過越祭(除酵祭)…14～21日

*天使・天の御使い

*白い衣…きよさを示す

*金の産地(北アフリカ? アラビア?)



幻 天の御使い ダニエル10:6

そのからだは緑柱石*のようで、顔は稲妻のよう、目は燃えるたいまつのように*であった。また、腕と足は磨き上げた青銅のようで、彼の語る声は群衆の声のようであった。

*トパーズ?! …大祭司の胸当ての石の一つ

ユダ族を象徴?! 御国の宝石は異なる?!

最高位の天使ケルビムも発する(エゼ10:9)

*主の栄光を反射

■次元を超越した御使いの姿は、描写不可能



幻 一人残されて ダニエル10:7

この幻は、私ダニエル一人だけが見て、私と一緒にいた人たちはその幻を見なかった。しかし彼らは大きな恐怖に襲われ*、身を隠して逃げ去った。

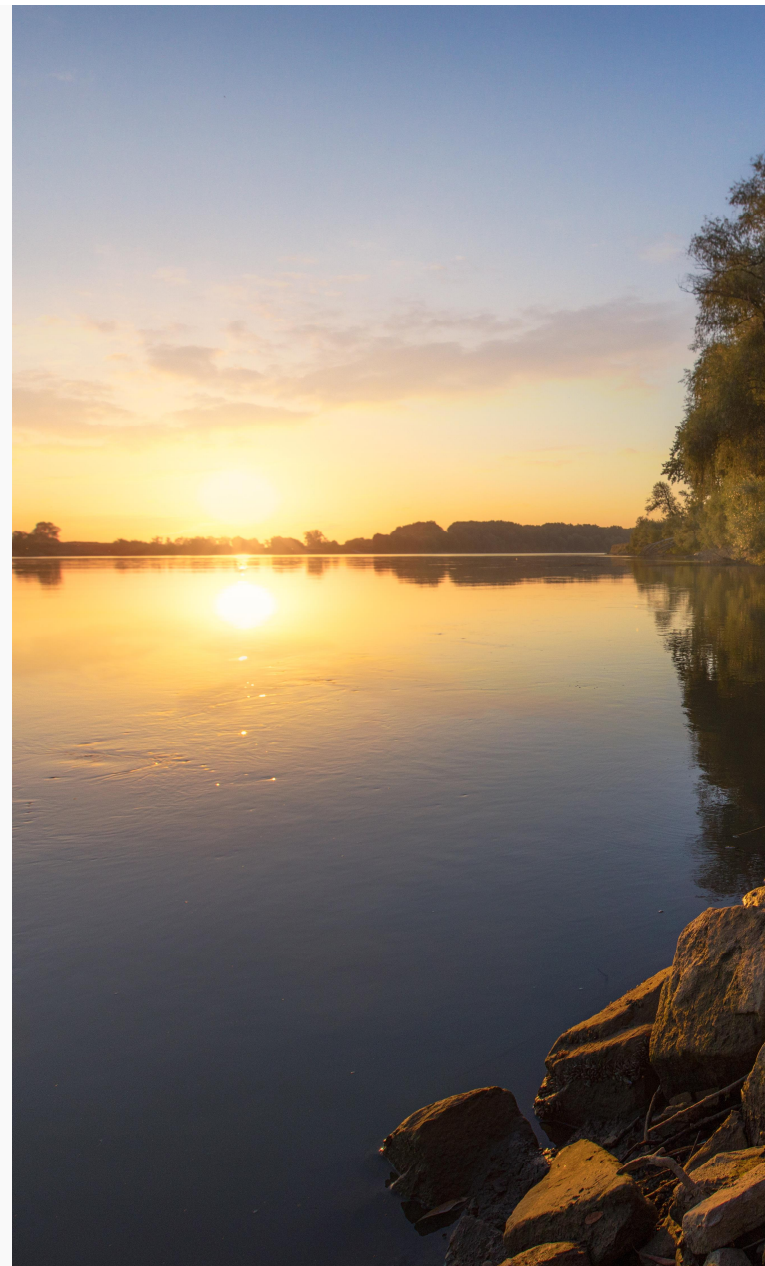
*天使と遭遇した者たちの共通の反応

➡霊的には人間より圧倒的に強い存在

■一緒にいた者たちは、御使いを見て逃亡。

➡幻を見ることはなかった。

ダニエルにのみ許されていた



幻 深い眠り ダニエル10:8~9

私は一人残ってこの大きな幻を見た。内からは力が抜け、顔の輝きも一変して*、力も保てなくなった。

私は彼の語る声を聞いた。彼の語る声を聞きながら、顔を伏せて地に倒れ、深い眠りに陥った。

■ 生氣も失せて*、倒れたダニエル。



幻 御使いの手に ダニエル10:10~11

ちょうどそのとき、**一つの手***が私に触れて、膝と手のひらをついていた私を揺さぶった。

それから彼は私に言った。「特別に愛されている人ダニエルよ、私が今から語ることばをよく理解せよ。そこに立ち上がれ。私は今、あなたに遣わされたのだ」

彼がこのことばを私に語っている間に、私は震えながら立ち上がった。

***天使に揺さぶり起こされた**



幻 御使いの言葉① ダニエル10:12

彼は私に言った。「恐れるな、ダニエル。あなたが心を定めて、悟りを得ようとし、自分の神の前で自らを戒めようとしたその最初の日*から、あなたのことばは聞かれている。私が来たのは、あなたのことばのためだ。」

*喪に服して祈り始めた3週間前から

■ダニエルの言葉は主に聞かれていた。

➔ダニエルに天使を送られたのは、主



幻 御使いの言葉② ダニエル10:13

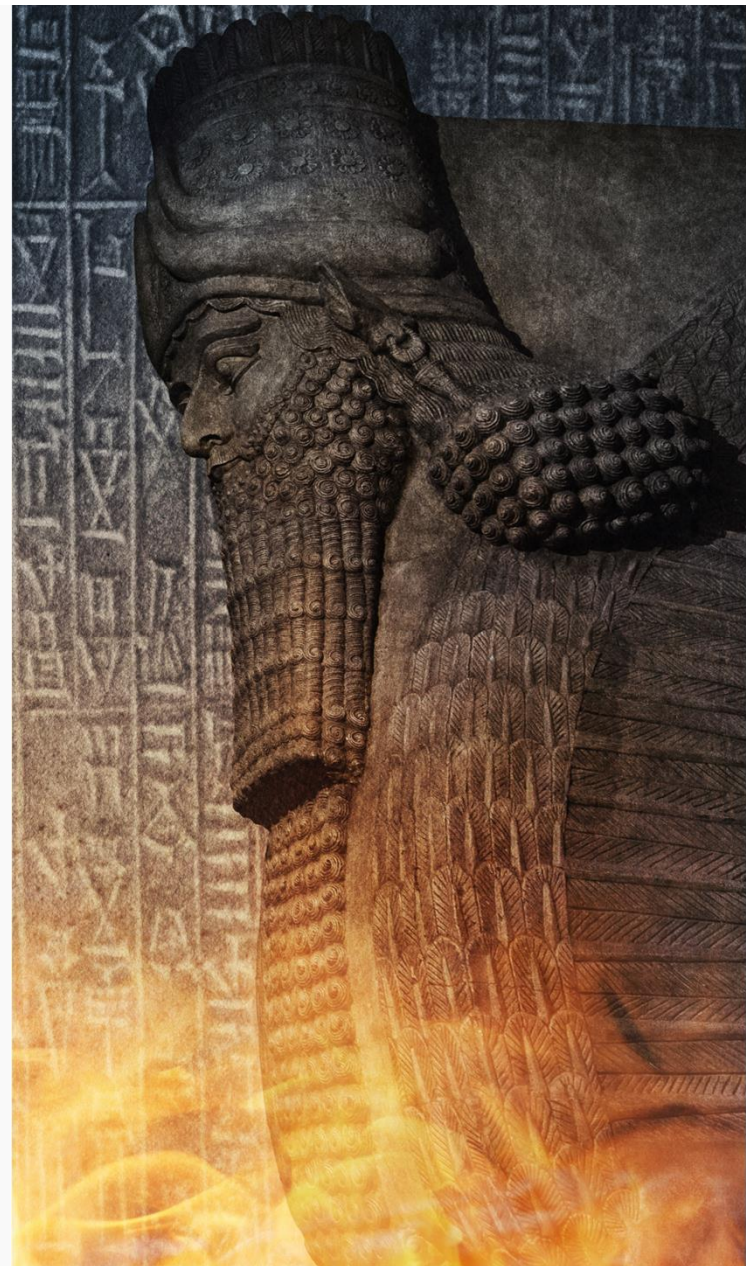
「ペルシアの国の君*が二十一日間、私に対峙して立っていたが、そこに最高位の君の一人ミカエル*が私を助けに来てくれた。私がペルシアの王たちのところに残されていたからだ」

*ペルシアを守護する堕天使(悪魔・悪霊)

*“誰が神のようであろうか”…天使長の一人

■ペルシアの守護堕天使と戦っていた天使を天使長ミカエルが助けに来た。

➔霊的世界での激しい攻防戦



幻 終わりの日 ダニエル10:14

「私は、終わりの日にあなたの民に起こること*を分からせるために来た。その幻は来たるべき日を待たなくてはならない*が。」

*ダニエルに与えられた啓示のテーマ

“世の終わりにイスラエルに起こること”

*はるかな将来の「主の日」に起こること



幻 御使いの言葉③ ダニエル10:16~17

ちょうどそのとき、人のような姿をした方が私の唇に触れた。それで私は口を開いて話し出し、私に向かって立っていた方に言った。「わが主*よ。私はこの幻によって苦痛に襲われ、力を保てなくなりました。

わが主*のしもべが、どうしてわが主と話せるでしょう。私には、もはや力はなく、息も残っていません。」

*アドニ…単に人間の主人。神はアドナイ。

➡末端の天使すら、人間には圧倒的存在



幻 強くあれ ダニエル10:18～19

すると、人のように見える方*が、再び私に触れて力づけてくれた。

その方は言った。「特別に愛されている人よ、恐れるな。安心せよ。強くあれ。強くあれ。」その方が私にそう言ったとき、私は奮い立って言った。「わが主よ、お話してください。あなたは私を力づけてくださいましたから。」

*人のように見えるが人ではない。人型の天使

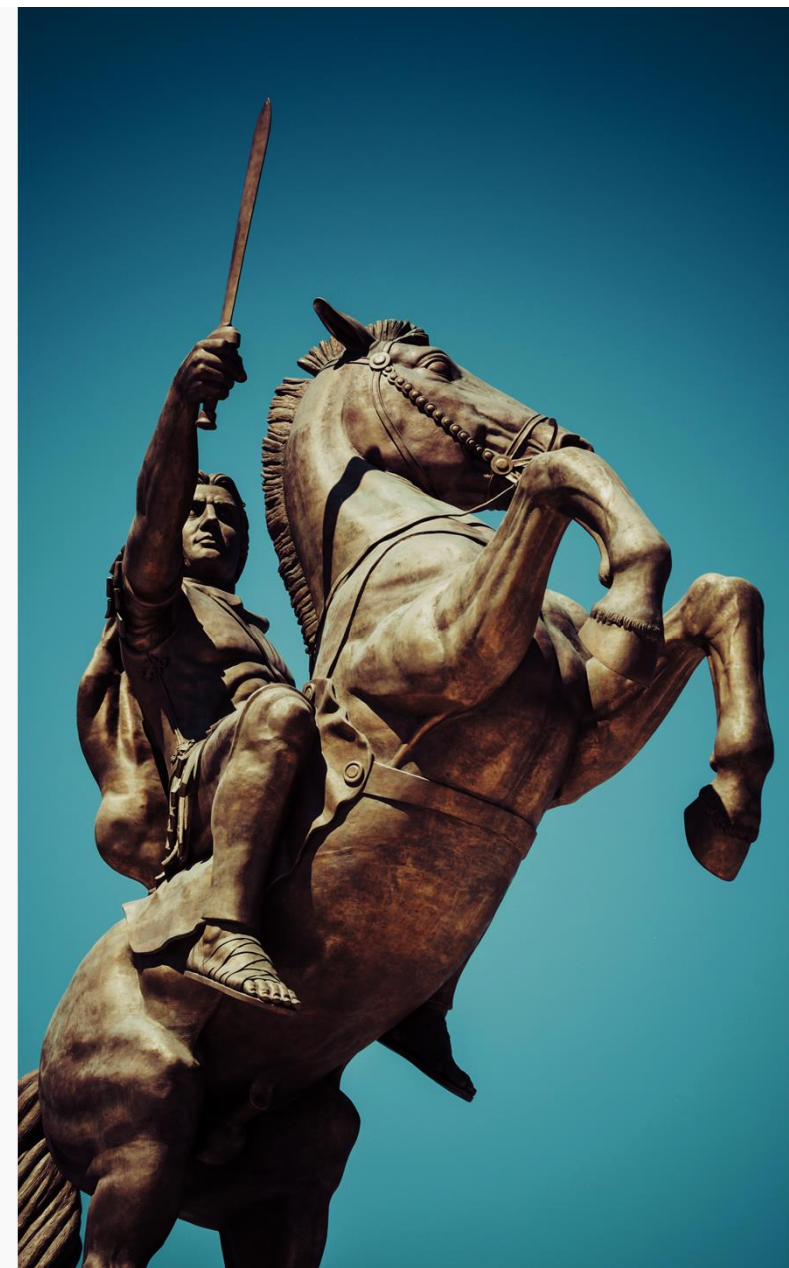


幻 ギリシアの君 ダニエル10:20

すると彼は言った。「私がなぜあなたのと
ころに来たか、知っているか。今、私はペル
シアの君と戦うために帰って行く。私が去る
と、見よ、ギリシアの君*がやって来る。」

*ペルシアを滅ぼすのがギリシア

■ギリシア(マケドニア)のアレクサンダーが
わずかな期間でペルシアを征服



幻 真理の書 ダニエル10:21

しかし、真理の書*に記されていることを、あなたに知らせよう。私とともに奮い立って、彼らに立ち向かう者は、あなたがたの君ミカエル*のほかにはいない。」

*こののみ…神の歴史的計画についての書？

*ミカエル…“誰が神のようであろうか”

イスラエルの守護天使

天の軍勢の長(黙12:7)





II. 天使について学ぼう

ユーフラテス河畔

天使とは？

■ 神の使い・メッセンジャー

聖書全体で273回(33巻)、旧約108回(18巻)、新約165回(16巻)

■ イエス自身も天使について何度も言及

「人の子(キリスト)は御使いたちを遣わします(マタイ13:41)」

■ 「神の子たち」= 天使 「神の子」 = イエス・キリスト

天使は、キリストに仕える存在 → キリストは天使ではない

人が仕えるべきは、唯一の神であって、天使ではない!!

天使の属性

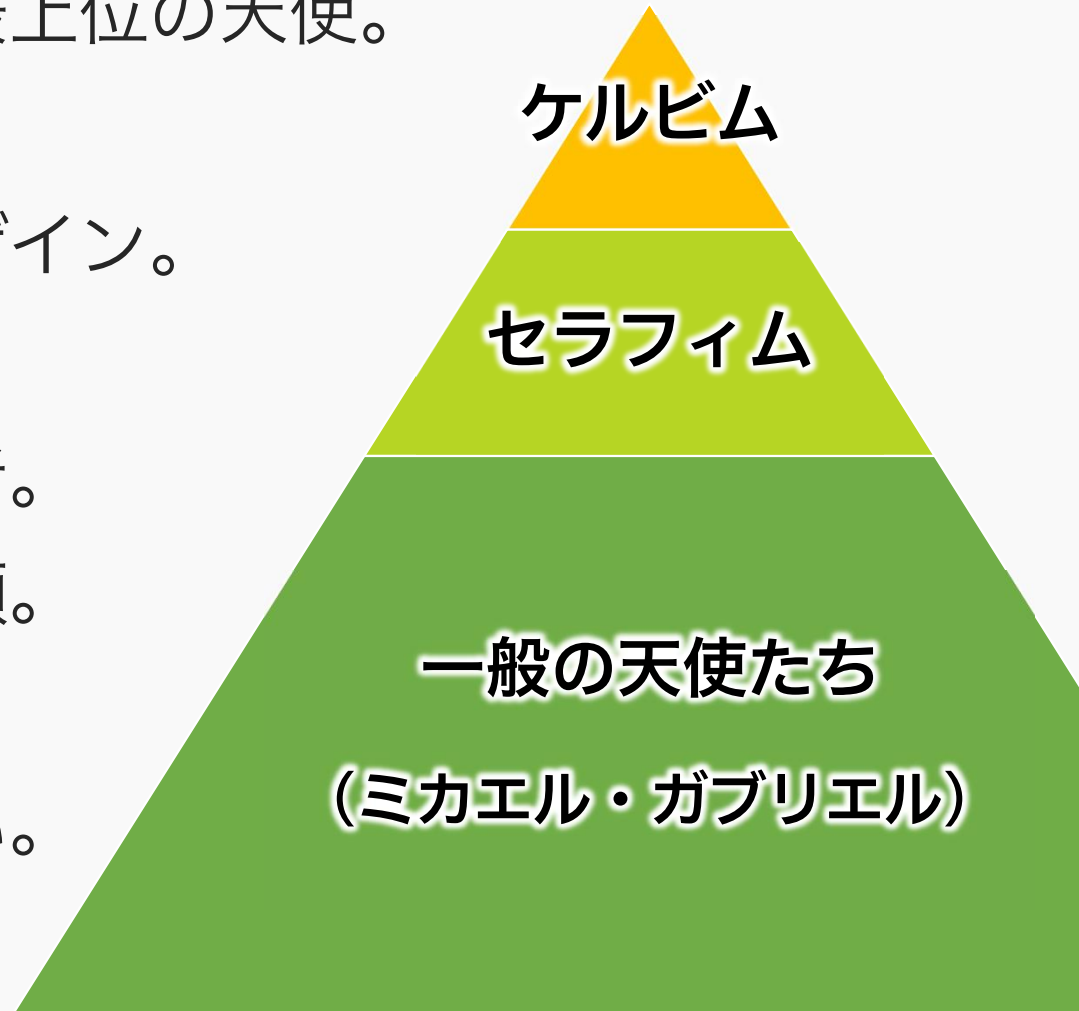
- 起源 …6日間の世界と人間の創造以前。サタンはすでに墮落
(創世記1~2章)
- 住まい …天(第三の天)に住む。宇宙(第二の天)や地上でも活動
(マタイ18:10、エペ3:10他)
- 地位 …キリストの下。人間の上(神の国では人に仕える)
(ヘブル1:14)
- 肉体 …肉体がある(地上の肉体とは違う)。性別、生殖能力なし
(マタイ22:30)
- 性質 …被造物。神に忠実。もはや罪を犯さない。(ルカ9:26)

天使の階級

- ① **ケルビム**…神の最側近。護衛。最上位の天使。
四つの顔、四つの翼。
幕屋、贖いの蓋にデザイン。

- ② **セラフィム**…天の賛美隊。礼拝者。
六つの翼。四種の顔。

- ③ **一般の天使**…人間の姿。翼はない。
様々な役割を担う。



天使の働き

- ① 神に仕える …主を礼拝し、御心を行い、御業を喜び、裁く
- ② 啓示を仲介する …神の啓示を伝える
- ③ キリストを助けた …キリストの地上生涯を助けた
- ④ 地上の権威を支える …信仰者、イスラエルの指導者を支える
- ⑤ 不信者を戒め、退ける。信者を励まし、導く。地域教会を守る。

将来における天使の働き

- ①大艱難時代** …144,000人のメシアニック・ジューを守る。
地上を裁く。
サタンと悪霊を地に落とす。敵の滅亡を宣言する。
- ②メシア再臨** …再臨の主イエスに随伴する。
信者と不信者をより分ける。
- ③神の王国** …サタンをよみの底に閉じ込める(千年間)
ユダヤ人を約束に地に連れ戻す。

サタン(悪魔)・悪霊について

- ①サタン(悪魔)** …ケルビム(最上位の天使)の長。神に反逆し、墮落。偽りの父。嘘によって人に罪を犯させた。主の働きを妨害する。(主の赦された範囲で)奇跡も行うが、全知でも全能でも、偏在でもない。最終的にメシアによって裁かれ、永遠の滅びに!!
- ②墮天使(悪霊)** …サタンと共に墮落した1/3の天使。サタンの配下で、主の働きを妨害しようとする。

あなどってはならないが、恐れる必要もない



Ⅲ. まとめと適用

地上の権威と天上の権威

神の権威と秩序を正しく理解しよう

■ 世における権威の順番は、

① 神の権威、 ② 天使の権威、 ③ 地上の権威

■ 信者が従うべき権威の順序

① 絶対的な権威は、**神の権威、神の御言葉(聖書)**

② 天使は、神の言葉の仲介者に過ぎない

③ 神に反しない限り、地上の権威にも従順であるべき

御言葉を主の意図に従って学び、従い、適用することが第一

適用の参考： 従うべき世の権威の見分け方

■ その権威者は、権威への恐れを持っているか？

※要注意!! …欲望第一。平気で嘘をつく。思想信条の欠如。

■ 聖書的規範・秩序に準じているか？

倫理性、人格は？ 善悪の基準は？ 性についての価値観は？

■ 神の約束の民・イスラエルに対する態度は？

➔ 大艱難時代の最後、異邦人の羊とヤギの裁きの基準

★ 世の戦いと霊的戦い ★

- 信仰者の戦いの背後に、はるかに大きな霊的戦いがある。
 - ➔ 私たちの小さな戦いの背後にある、霊的戦いを意識しよう
- 神の民イスラエルは、今も、主の天使たちに守られている。
 - ➔ 主に仕える私たちにも、地域教会にも、天使の守りがある
- どんなことでも躊躇せず、主の助けを求めて祈ろう
 - ➔ 祈ったからこそ気づくことのできる主の確かな助けがある

てん とう つみ
「天のお父さま。わたしの罪をゆるしてください

かみ こ
わたしは、神のみ子イエス・キリストが、

① わたしの罪を贖うために十字架で死に、

はか ほうむ
② 墓に葬られ、

みっかめ ふっかつ しん
③ 三日目に復活したことを信じます。

しゅ あい こ くんれん わたし しれん
主は、愛する子を訓練されます。私たちには試練があります。

こどく しゅ つか てんし
しかし、孤独ではありません。主に遣わされた天使がいます。

なに しゅ じしん わたし とも
何より、主イエスご自身が、私と共にいてくださいます。

わたし なん そっちよく しゅ ねが いの しゅ つか
私は、いつでも何でも、率直に主に願い、祈り、主に遣わされます。

しゅ な いの
主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」